

八条用水沿いの桜並木

川柳町一丁目地内（八条用水緑道）



【撮影時期】 平成28年(2016年)4月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン

軸・拠点：用水景観軸

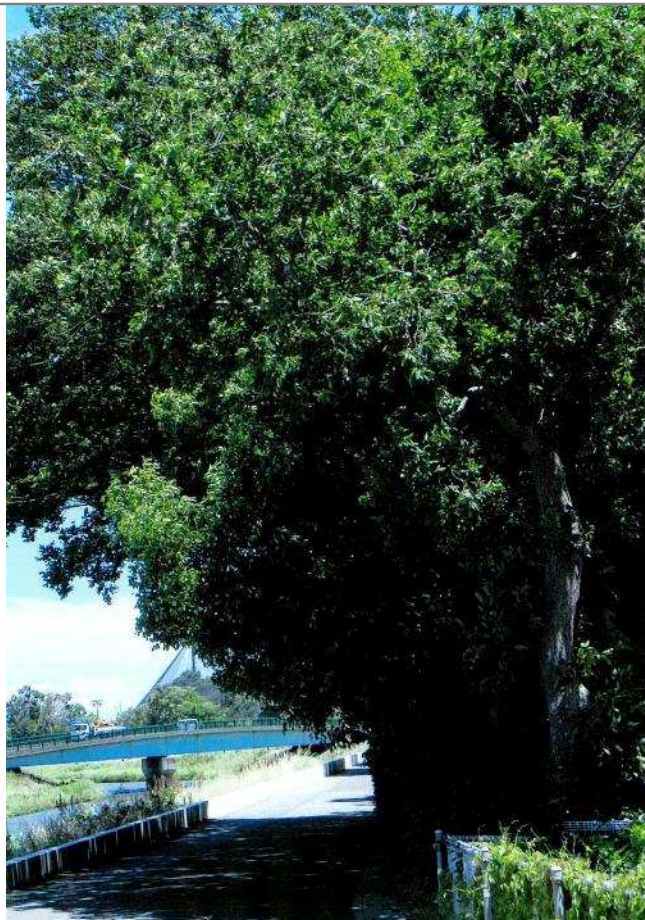
【応募理由】

私の散策路の桜並木で、毎年花が
きれいに咲き、市民の憩いの場所
あり、後世に残したい景観。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

新方川沿いの屋敷林

大字増林532番地1(屋敷林)



【撮影時期】 平成30年(2018年)6月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン

軸・拠点：河川景観軸

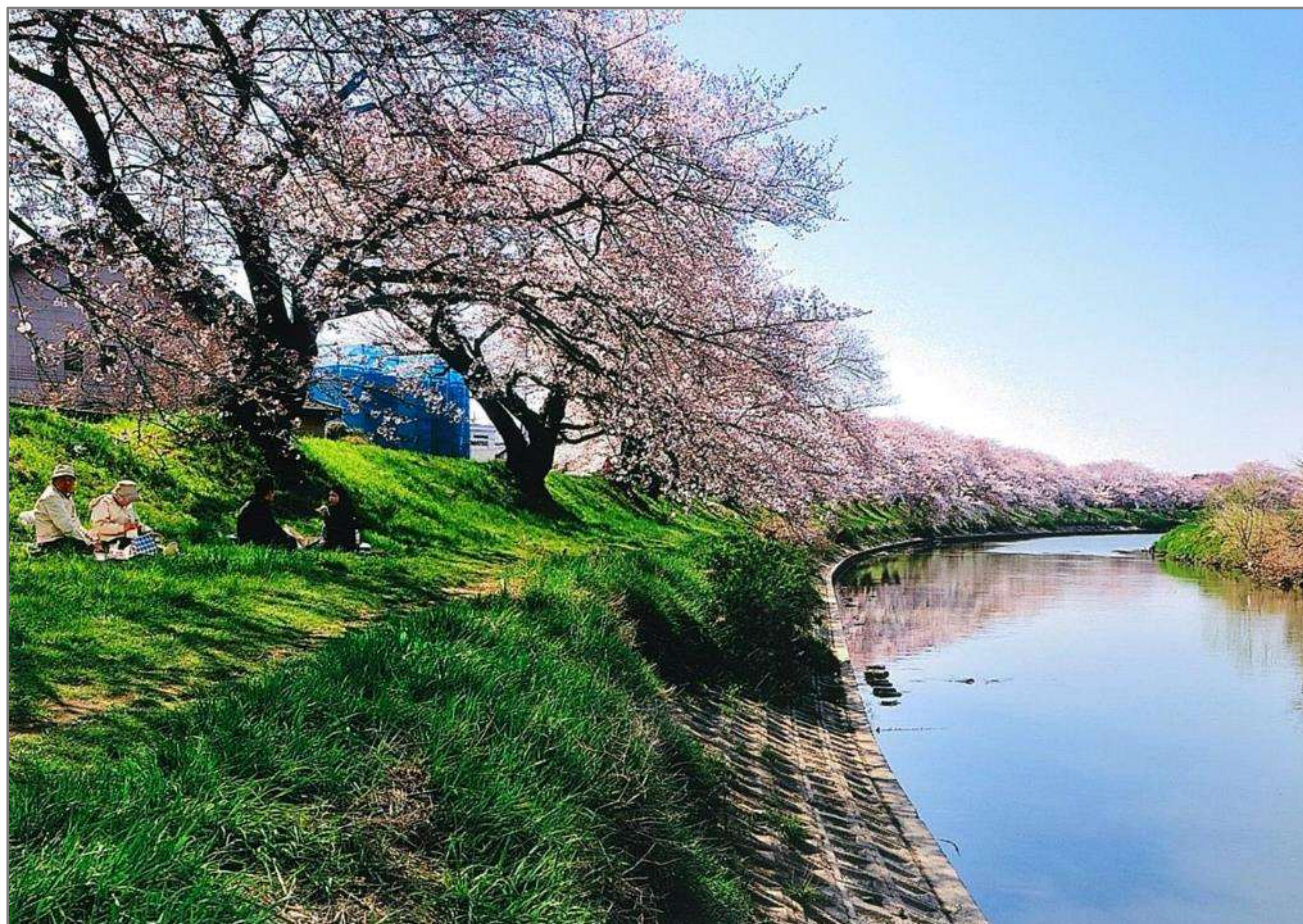
【応募理由】

野鳥の森近くの屋敷林で、この付近にはこれだけ立派な樹木がない。市民がいやされる場所であり、後世に残したい景観。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

元荒川沿いの桜並木

北越谷五丁目地内(元荒川左岸)



【撮影時期】 平成30年(2018年)3月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区

軸・拠点：シンボル水辺景観軸

【応募理由】

桜堤はいつ来ても心がなごむ。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

元荒川沿いの桜並木

北越谷四丁目地内(元荒川左岸)



【撮影時期】 平成31年(2019年)4月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区

軸・拠点：シンボル水辺景観軸

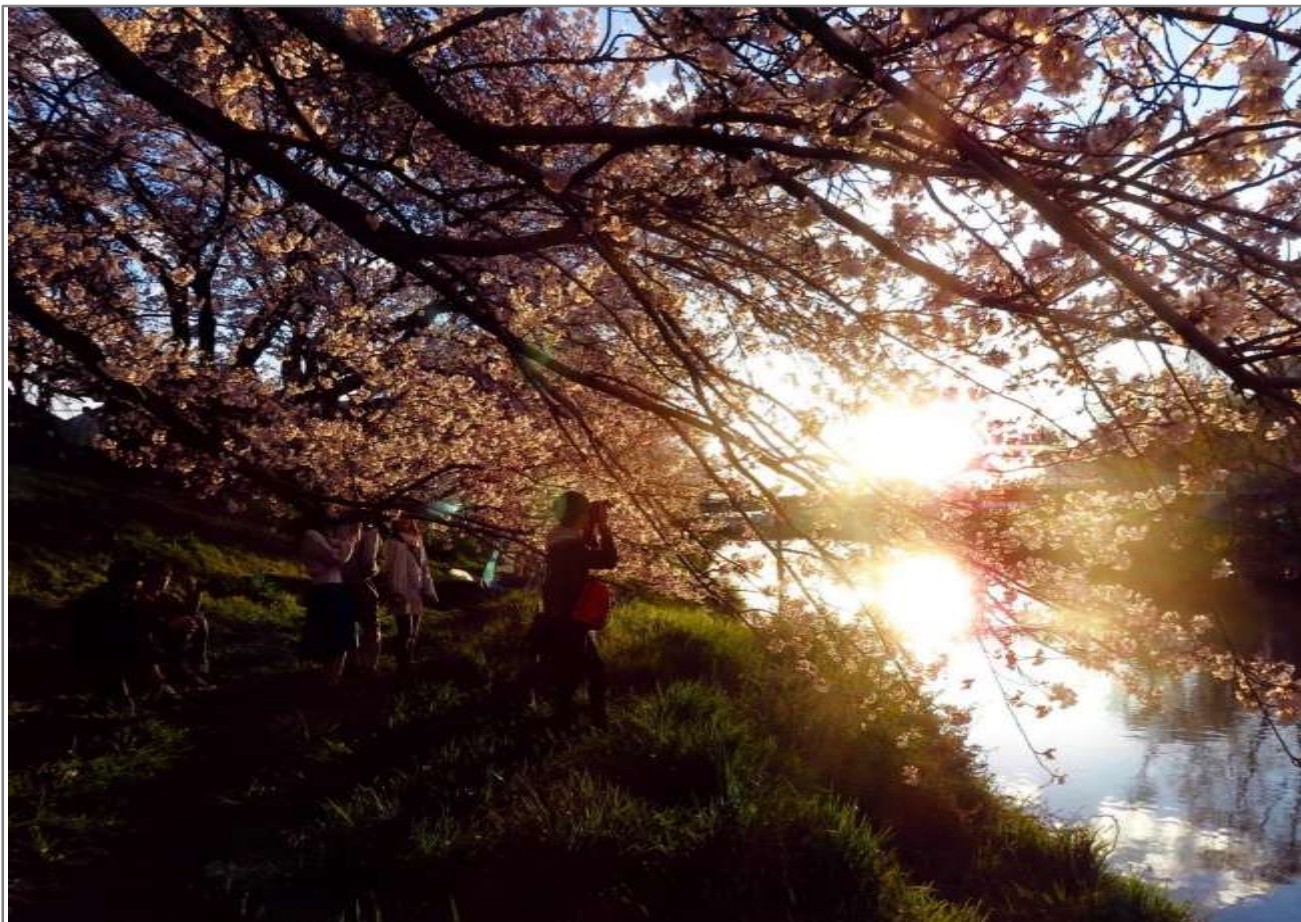
【応募理由】

立派に育った桜並木は必見。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

元荒川沿いの桜並木

北越谷四丁目地内(元荒川左岸)



【撮影時期】 平成31年(2019年)4月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：シンボル水辺景観軸

【応募理由】

夕日の桜が美しい。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

元荒川沿いの桜並木

北越谷四丁目地内(元荒川左岸)



【撮影時期】 平成31年(2019年)4月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区

軸・拠点：シンボル水辺景観軸

【応募理由】

湾曲した元荒川沿いの土手に満開の桜、手前の川に散列した石、遠景には文教大学への橋。静かな時を感じる場所。(午前中)

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

元荒川沿いの桜並木

北越谷四丁目地内(元荒川左岸)



【撮影時期】 令和3年(2021年)3月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：シンボル水辺景観軸

【応募理由】

自然を感じられるし、桜(樹木のスカイライン)がきれい。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

元荒川沿いの桜並木

大字南荻島地内(元荒川右岸)



【撮影時期】 令和3年(2021年)3月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：シンボル水辺景観軸

【応募理由】

元荒川堤の桜は、残したい景観の最たるもの。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

元荒川沿いの桜並木

大字南荻島地内(元荒川右岸)



【撮影時期】 令和4年(2022年)4月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区

軸・拠点：シンボル水辺景観軸

【応募理由】

元荒川の両岸に林立する桜が満開。
大学側の堤には桜と菜の花が満開。
コントラストがよい。春の感じがする。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。



【撮影時期】 令和4年(2022年)4月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区

軸・拠点：シンボル水辺景観軸

【応募理由】

毎年変わらない春の訪れを感じる場所。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

元荒川沿いの桜並木

神明町二丁目地内(元荒川左岸)



【撮影時期】 令和4年(2022年)6月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区

軸・拠点：シンボル水辺景観軸

【応募理由】

どこまでも続く桜並木が私の一押し
の視点場です。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

元荒川沿いの桜並木

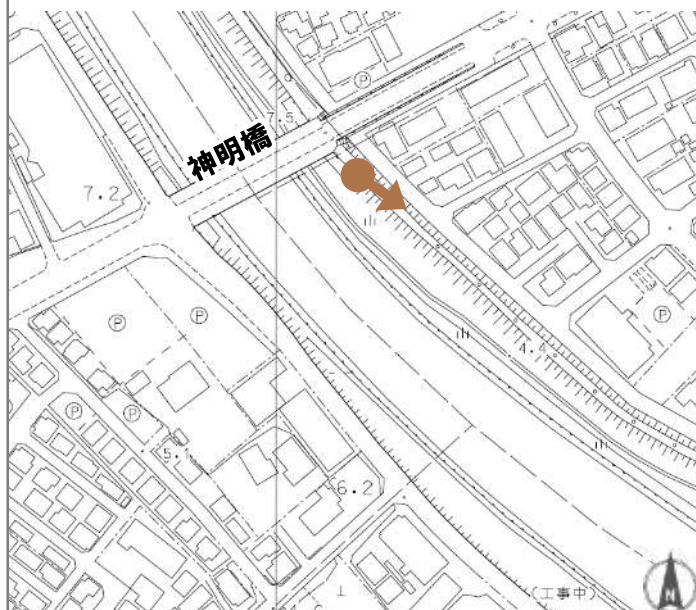
北越谷二丁目地内(元荒川左岸)



【撮影時期】 令和5年(2023年)2月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：シンボル水辺景観軸

【応募理由】

桜通りで見応えのある場所です

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

逆川沿いの桜並木

大沢四丁目地内(宮後橋付近)



【撮影時期】 平成31年(2019年)4月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン

軸・拠点：用水景観軸

【応募理由】

大沢橋から地藏橋の間の逆川は蛇行箇所がいくつかあり、景色も微妙に変わる。更にソメイヨシノの枝が水面に向かって伸び、桜と水面がコラボレーションする景観は圧巻である。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

花田二丁目の藤棚(歩道)

花田二丁目地内(歩道上)



【撮影時期】 令和元年(2019年)5月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン

軸・拠点： —

【応募理由】

穴場中の穴場で、ご近所の人しか知らない歩道上にある藤棚。新方川に向う途中、結構な距離で咲いており圧巻。知っていただきたくて候補にした。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

新方川沿いの桜並木

花田七丁目地内(城之上橋と鷹匠橋の間)



【撮影時期】 平成31年(2019年)3月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン

軸・拠点：河川景観軸

【応募理由】

まだ肌寒さが残る季節に一早く咲く早咲きの桜群。一部寒緋桜と彼岸桜の並木。見通しの良い新方川土手沿いのピンク色にワクワクする景観。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

新方川沿いの桜並木

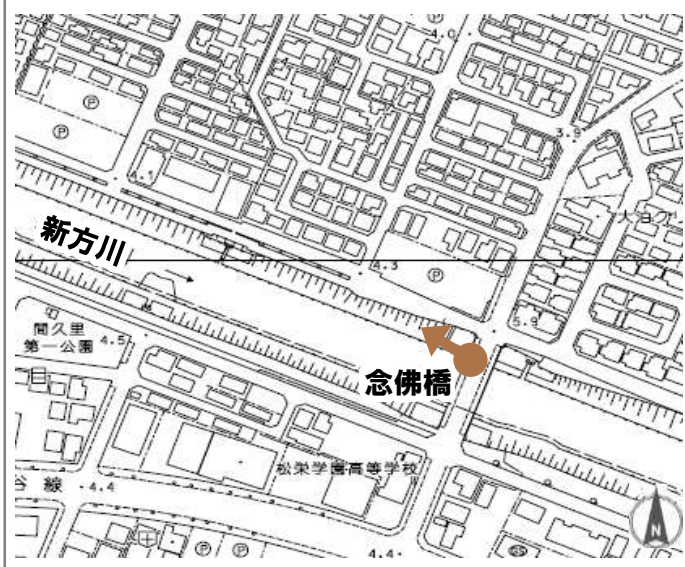
大字大泊地内



【撮影時期】 令和6年(2024年)4月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北西方向



【応募名称】

新方川土手沿いの桜並木

【応募理由】

桜が開花する頃、必ず訪れお花見する場所ですがなかなか満開日には当たらない。今年は上手くはまり撮影しました。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。



【撮影時期】 令和3年(2021年)4月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン

軸・拠点：—

【応募理由】

久伊豆神社に行く途中の道路で街路樹「まんさく」があり、珍しい街路樹だと思った。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

青葉通りの銀杏並木

大字越ヶ谷地内(青葉通り)



【撮影時期】 令和3年(2021年)5月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン

軸・拠点：幹線道路景観軸

【応募理由】

青葉通りは宮前に向かって、高低差がある道路なので見通しが良く銀杏並木の緑がとてもきれいに映える(秋の紅葉もみごと)。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

逆川緑道のツツジ

花田二丁目地内



【撮影時期】 令和3年(2021年)4月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン

軸・拠点：用水景観軸

【応募理由】

桜並木の後、その低木にツツジ群が咲き、桜の緑とツツジの花の色とのコラボレーションがきれいでウォーキングの人達の癒しの場所となっている。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

元荒川緑道沿いのメタセコイア

北越谷五丁目地内



【撮影時期】 令和2年(2020年)4月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区

軸・拠点：水・みどり景観拠点
シンボル水辺景観軸

【応募理由】

メタセコイアが散歩道に沿って林立している。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。



【撮影時期】 令和4年(2022年)4月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区

軸・拠点：水・みどり景観拠点
シンボル水辺景観軸

【応募理由】

メタセコイアが同じ高さで林立し、前面には菜の花が満開で、元荒川が静かに流れていてよい。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

蒲生茜町の銀杏並木

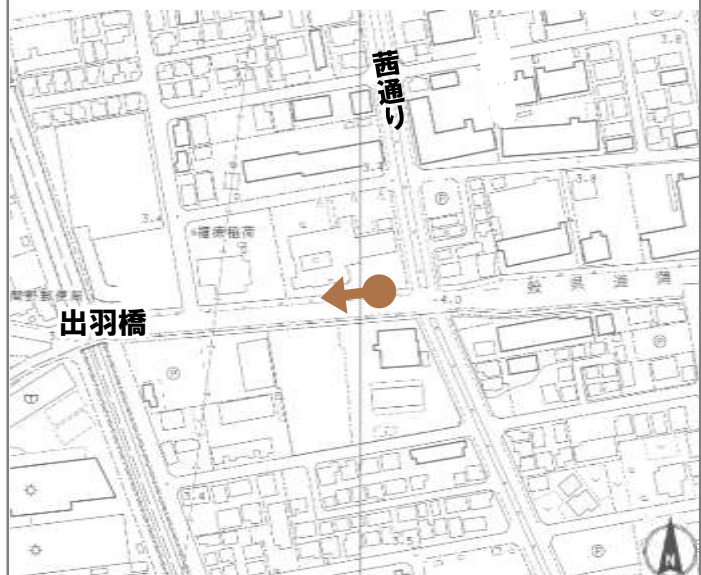
蒲生茜町地内



【撮影時期】 令和3年(2021年)6月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン

軸・拠点：幹線道路景観軸

【応募理由】

夏の緑と秋の紅葉が近くで感じられる。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。



【撮影時期】 令和4年(2022年)4月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区

軸・拠点：水・みどり景観拠点
シンボル水辺景観軸

【応募理由】

狭い堤防にエノキの古木3本がしっかりと根を張っている姿。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。



【撮影時期】 令和4年(2022年)6月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン

軸・拠点：河川景観軸

【応募理由】

新方川土手より花田小学校に抜ける紫陽花の花とりどりが連なる景色。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

北越谷東口駅前通りのさるすべり

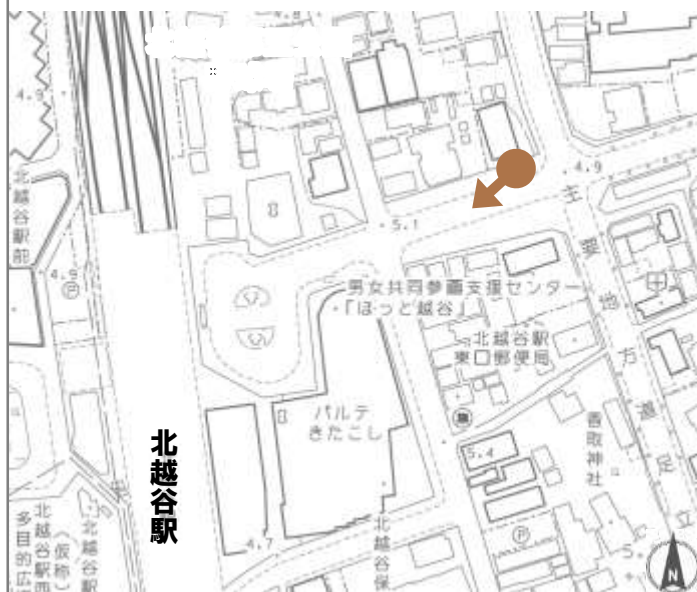
大沢三丁目地内



【撮影時期】 令和3年(2021年)9月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン

軸・拠点：—

【応募理由】

残暑が厳しくほとんど花のない時期の百日紅はホッとする。まだ若木なため何年かして長生きすると見事な通りになると確信が持てるので候補とした。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

東越谷緑道沿いのさるすべり

東越谷六丁目地内



【撮影時期】 令和5年(2023年)5月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン

軸・拠点：—

【応募理由】

身近な緑道で、夏に咲くサルスベリがピンクに彩り、地域で親しまれている。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

逆川緑道沿いのメタセコイア並木

東大沢五丁目地内



【撮影時期】 令和4年(2022年)11月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン

軸・拠点：用水景観軸
水・みどり景観拠点

【応募理由】

紅葉したメタセコイアの圧巻の並木
晩秋の季節感です

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。



【撮影時期】 令和5年(2023年)4月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン

軸・拠点：幹線道路景観軸

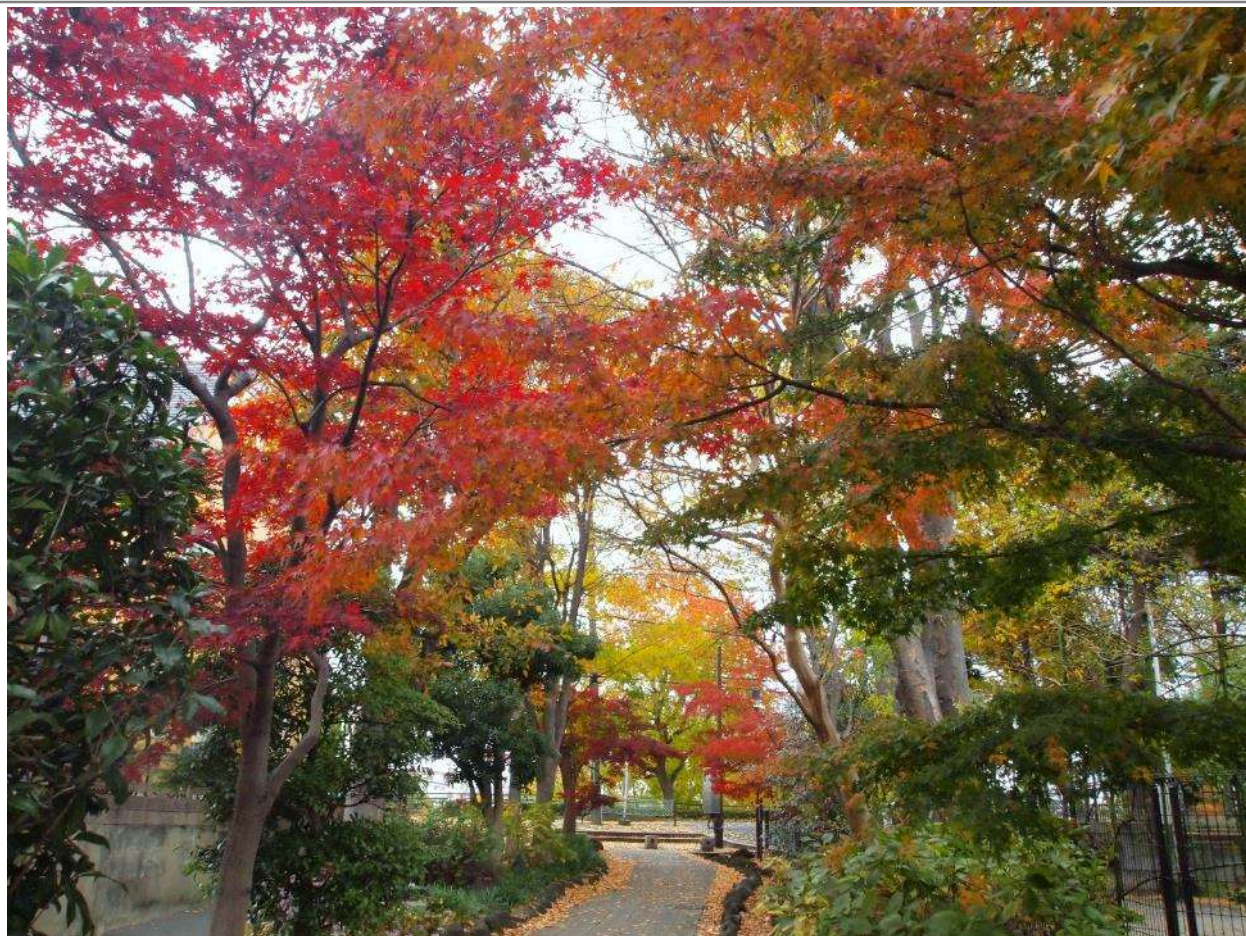
【応募理由】

今年は開花が早くてちりかけていますがソメイヨシノの並木が長く圧巻な場所です

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

四ヶ村用水緑道のもみじ

瓦曾根一丁目地内



【撮影時期】 令和4年(2022年)11月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン

軸・拠点：一

【応募理由】

短い遊歩道ですが、綺麗に整備されていて、四季それぞれの花が咲いていて、とても散歩するのが楽しい場所です。紅葉は旧4号線側にイチヨウの木が見られ、応募写真は瓦曾根溜井側の紅葉です。両方とも綺麗です。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。



【撮影時期】 令和3年(2021年)5月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：工業・流通業務地
景観ゾーン

軸・拠点：用水景観軸

【応募理由】

「いちはつ」の群生しているところはあまり見かけないので皆さんに見て頂ければと思います。あまり長く咲いていないので、昨年と今年は時期をはずしました。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

越谷駅のやまものの木

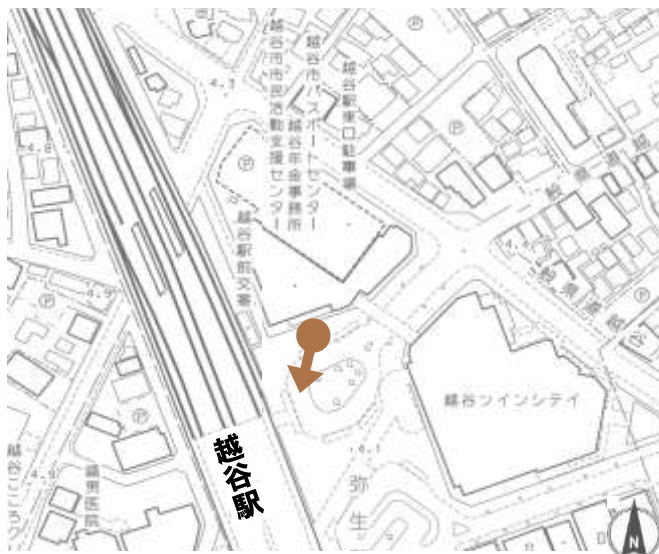
弥生町地内



【撮影時期】 令和6年(2024年)6月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南西方向



【応募名称】

やまものの木

【応募理由】

越谷駅東口ロータリーに大きな「やまものの木」が2本あります。毎日散歩しながら通る道です。散歩しながら見る「やまものの木」に生活の豊かさを感じます。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

宮子通り沿いのケヤキ

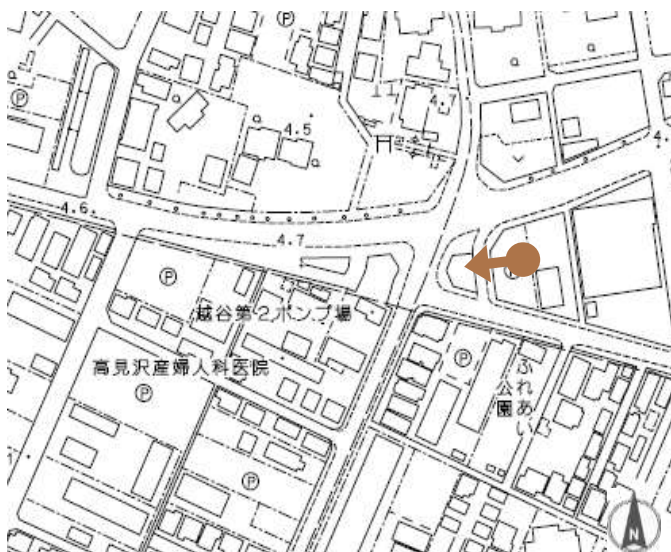
宮本町一丁目地内



【撮影時期】 令和6年(2024年)6月

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北西方向



【応募名称】

ケヤキ

【応募理由】

春、夏、秋までは葉がついています。冬は葉が落ちます。毎日、自転車で通る道です。毎日通る場所にあるケヤキは、自分にとって落ち着く場所です。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。